

自作名人2008：振り子式トライポッドアンテナ基台 by JA3GLU 2008/2/17

1

カメラ取り付けネジ部が壊れた三脚(トライポッド)を利用して、移動用アンテナ基台を作りました。

給電部の高さは1.3mで、モバイル用ホイップなら難なく使えましたが、どうも不安定。



うまい具合にネジが合いました



両側の端子はカウンターポイズ用

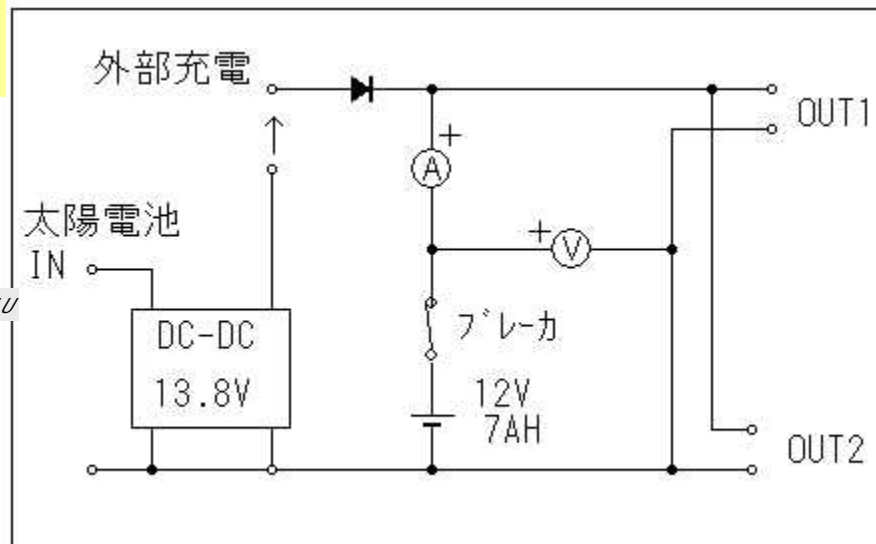
2 どうして振り子なの？

例えば、太陽電池パネルを立てかけると、三脚が軽い分、ずるずると動いてしまうのです。

そこで重しをぶら下げることになりました。ブラブラ振り子状態でしたが、鉛バッテリーを入れているのでずいぶん安定します。

TIPS:秋月のDP-128は電源グランドと測定グランドを絶縁必要。
アンメータはシャント抵抗(エナメル線0.4を15cmで)ほぼ0.01
鉛電池は完全放電すると寿命が極端に短くなります。

3



充電中の写真
13.8Vで22時間

天気が良ければ
太陽電池で充電
もできます。

試しに7MHz用短縮ホイップを使ってみました。強風さえなければ、十分使えます。

使ったポリ容器には十分なスペースがあるので、リグもFT-817なら十分収まりますし、予備の電池やライセンス、パドルはもちろん、移動用小物も一式入ります。

DPM:秋月(@1000)、アンメータ(ジャンク@300)、DCブレーカー(関八ム)、作業器用ベルトほか